

Hino Ashihei

火野 葦平展

没後
60年

レツテルは
かなしからずや

令和2年 11月21日 [土]

— 令和3年 2月14日 [日]

開館時間 | 9時30分～18時(入館は17時30分まで)

休館日 | 月曜日(祝日の場合は翌日)、
年末年始(12月28日～1月4日)

観覧料 | 一般500円(400円)、中高生120円(90円)、
小学生60円(40円) * ()内は30人以上の団体料金

○年長者施設利用証提示者の割引は2割 ○療育手帳提示者、身体障害者手帳提示者、精神障害者保健福祉手帳提示者及び付添人(身体障害者の方の付添は本人が4級以上)は無料
○下関市介護保険被保険者証、公的機関が発行した福岡市、熊本市、鹿児島市の65歳以上の市民であることを確認できる証明書提示者の割引は2割

[第28回特別企画展]



主催 / 北九州市立文学館
後援 / NHK北九州放送局、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、西日本新聞社、
RKB毎日放送、九州朝日放送、TNCテレビ西日本、FBS福岡放送、テレQ、CROSS FM
協力 / 小倉昭和館、火野葦平資料の会

北九州市立文学館
Kitakyushu Literature Museum

「第28回特別企画展」

没後60年

火野葦平展

レットテルはかなしからずや

今年、北九州若松出身の芥川賞作家、火野葦平の没後60年になります。葦平は「糞尿譚」で芥川賞を受賞したのも陸軍報道部に転属となり、従軍記『麦と兵隊』にはじまる（兵隊三部作）で、一躍国民的作家となりました。しかしそれによって、「兵隊作家」という「レットテル」を貼られることになり、戦後、公職追放となりました。

解除後は若松と東京を往復しながら多くの作品を書き、晩年には自身の戦争責任と向き合った大作『革命前後』を発表しました。本展では北九州が誇る作家・火野葦平の生涯と文業を、約200点の資料とともに辿ります。激動の昭和を生きた葦平が紡いだ言葉ににじむ二人の人間としての思いに寄り添っていただければ幸いです。



火野葦平(1906-1960)

本名・玉井勝則。若松の石炭仲仕業を営む「玉井組」の長男として生まれる。早稲田大学中退。小倉中学在籍時より創作を始め、1938年、中国戦線従軍中「糞尿譚」で第6回芥川賞を受賞。その後、「麦と兵隊」にはじまる（兵隊三部作）で流行作家となる。戦後は一時、公職追放されるが、代表作『花と龍』など精力的に執筆。同人誌「九州文学」の中心的存在でもあった。60年、自宅「河伯洞」で自死。芸術院賞受賞。



▲従軍手帳



▶『花と龍』創作ノート



▲自筆稿本「月光礼讃」



◀短冊屏風「河伯十夢」(部分)

EVENT

開会記念 講演

講師／渡辺考さん(NHKエデュケーショナル特集文化部部長
プロデューサー、『戦場で書く 火野葦平の二つの戦場』著者)
日時／令和2年11月21日(土) 11:00～12:00
演題／「葦平のまなざしの力～テレビ屋が見た小説家の真髄～」
会場／北九州市立文学館
申込／不要

ギョザリートーク 学芸員による

日時／令和2年11月28日(土)、12月19日(土)、26日(土)、
令和3年1月9日(土)、2月13日(土)
各回14:00～(30分程度)
会場／北九州市立文学館 定員／各回10名
申込／11月3日(火)から各開催前日までに
電話で申込(093-571-1505)

連続文学講座

- 第1回 講師／坂口博さん(火野葦平資料の会会長)
日時／令和3年1月23日(土) 14:00～15:30
演題／火野葦平の1930年代～中村勉との活動
 - 第2回 講師／増田周子さん(関西大学教授)
日時／令和3年1月30日(土) 14:00～15:30
演題／火野葦平 1955年「アジア諸国会議」とその後
 - 第3回 講師／福田大貴(北九州市立文学館学芸員)
日時／令和3年2月6日(土) 14:00～15:30
演題／火野葦平展のつくり方
- 会場／北九州市立文学館 定員／各回30名
申込／11月3日(火)から各開催前日までに
電話で申込(093-571-1505)

協賛上映

火野葦平原作「女侠一代」(松竹 1958年)を小倉昭和館で協賛上映 令和2年 11月28日(土)～12月11日(金)
松本清張原作「点と線」(東映 1958年)との二本立て。 ¥1,200
詳細は小倉昭和館(093-551-4938)へ

*新型コロナウイルスの影響により、本事業は中止、または延期の可能性があります。その際にはホームページ等でお知らせいたします。何卒ご理解いただきますようお願いいたします。



Access

- JR小倉駅より徒歩15分
- JR西小倉駅より徒歩10分
- 勝山公園バス停より徒歩1分
- 北九州市役所前バス停より徒歩2分
- 小倉北区役所前バス停より徒歩2分
- 北九州都市高速大手町ランプより2分

駐車場は文学館最寄りの
各有料駐車場をご利用下さい。

